われらの郷土を住みよく清く！

前橋市廣報

第六十七號

発行所　前橋市役所
編集所　前橋市役所秘書課報道係
印刷所　上毛新聞社出版部
前橋市柳町一番地
発行兼編集人　松田徳松

★★市役所の電話★★

本庁舎（柳町臨江閣）	四、三〇一―四、三〇四
夜間及び日曜休日の場合　当直室	四、三〇一
分室（曲輪町）	四、五〇一―四、五〇五
夜間及び日曜休日の場合　当直室	四、五〇一
建築課	三、一六七
厚生課	四、九六六
福祉事務所	三、一二六
商工課	三、一二五
教育委員会	五、七二一
上川淵出張所	二、八〇五
下川淵　同	三、二三一
芳賀　同	三、二五三
桂萱　同	二、六六七
東　同	二、五九八
元総社　同	二、三一三
総社　同	二、九三三

市議会の動き

定例會と急施會で副議長・常任委員改選

敷島公園地區の市編入促進建議採擇さる

第一日　市議会定例会は、四月三十日招集され午後五時十五分市議会議場で開会、出席者全員（三十四名）で市から関口市長、大図助役、遠藤収入役以下各部課長教育長等出席、先ず会期を一日と定めた後萩原議長が一年交替の協約に従って議長辞任の旨を表明したため、永井副議長が議長席に着席し、議長辞職許可の可否について討議すべきか、送付議案の審議を先にすべきかにつき賛否両論が出たため採決の結果、議長辞職許可の可否を先に議することに決し時間を延長して五時四十分休憩し、六時四十分再開、永井議長が会期六日間延長して散会を宣したが、十八名の議員が反対し地方自治法第一一四条により副議長に対し再開の要求があつたがこれに応じなかつたので同九時開会要求の十八名によつて開会し年長議員の小口議員を臨時議長として仮議長を選んだ結果小口議員が当選、議長の辞表についてこれを許可するか否かを議題とし、結局これを否決して萩原議長の出席を求めたので萩原議長議長席に着席して挨拶の後市から送付された議案

▽市議会議案第九三号＝冷害対策経営資金融資特別措置条例改正
▽同第九四号＝凍霜害対策営農資金融資特別措置条例一部改正
▽同第九五号＝前橋市福祉事務所設置条例改正（位置の改正）
▽同第九六号＝市税条例改正（固定資産税率の引下げその他）
▽同第九七号＝市税条例特例条例改正（固定資産税関係）
▽同第九八号＝資金前渡について（国民健康保険関係）
▽同第九九号＝身体障害者福祉法の診査費用概算払について
▽同第一〇〇号＝工事請負契約締結について（群馬大橋道の混凝土鋪装工事関係）
▽報告第一号＝専決処分について（合併七ケ町村中元総社村及び総社町関係の廿八年度追加更正予算専決処分に関するもの）

を一括上程し助役以下関係課長の説明があつて異議なく可決、次に

▽建議案第一号＝南橘村敷島公園地区の前橋市に編入促進について（中島議員外十九名提出）

を附議して採択し、会期を四日間延長して九時三十分散会しました。

継続市議会　五月四日午後一時三十分開会、出席議員三十四名で萩原議長、関口市長の発言があつて同十五分休憩、五時四十五分再開し議会事務局長から

▽第五十九回日本解剖学会総会に補助金交付についての陳情（西名誉会頭外一名提出）
▽原爆水爆等破壊兵器の生産及び実験禁止についての要望（全林野労働組合前橋営林局分会青年部提出）
▽原子力兵器の製造と実験禁止についての協力を陳情（群馬地方労働組合評議会提出）
▽水爆実験による経木業者の損害補償、賠償についての陳情（前橋経木製造業有志提出）

について報告があり、議長は時間を延長して休憩し、八時五十五分三度開会し、出席三十一名で、永井副議長辞意を表明したゝめ辞職を許可し後任に細井芳平議員を選んで九時三十分閉会しました。

急施市議会　八日午後四時五分開会、出席議員二十九名で、

▽市議会議案第一〇一号＝国民健康保険運営協議会委員委嘱について

を附議し、別項の通りの委員委嘱を可決、次いで市議会常任委員会委員辞任につき、議長は市議会の同意により委員を指名して休憩し休憩中正副委員長の互選を行つて再開後これを報告し、異議なくこれを承認して四時十八分閉会しました。

なお今回の議会から旧七ケ町村地区の代表として市行政審議会の委員二十一名が列席しましたが、これは条例により議決権はないが発言をすることができることになつています。

常任委員會の委員長、委員

▽総務　委員長小野里光明、副山本一郎、委員北村直次郎、寝博、桑原喜太朗、栗原誠一、永井一作
▽教務　委員長張知市郎、副荒木サダ、委員大島松三、深町牧太、船津祐一、中島英助、小口徳穂
▽保安　委員長林仁八、副小口徳穂、委員船津祐一、山形三郎、植木仲次郎
▽商工　委員長栗原誠一、副山上陶、委員立田清治、小山清、目崎積三、中島英助、白石神太郎
▽農政　委員長植木仲次郎、副白石神太郎、委員桑原喜太朗、阿部豊四郎、斎藤多美雄、三森松三郎、馬場八起
▽水道土木　委員長大島松三、副小山清、委員泉野卯太郎、目崎積三、西村徳三郎、山上陶、馬場八起
▽建築　委員長深町牧太、副西村徳三郎、委員佐藤新一、北村直次郎、池田貞教、泉野卯太郎、林仁八
▽厚生　委員長佐藤新一、副佐々木辰男、委員長張知市郎、荒木サダ、阿部豊四郎、永井一作、樋田道賢
▽衛生　委員長三森松三郎、副池田貞教、委員寝博、斎藤多美雄、佐々木辰男
▽財務　委員長山形三郎、副樋田道賢、委員山本一郎、立田清治、小野里光明

市營住宅の入居者募集

申込用紙交付廿日、受付廿四日から

市では二十八年度市営住宅（第一種）三十戸の入居希望者を募集することになりましたから、希望者は、次の要領により申込んで下さい。

建築規格及び家賃

第一種　木造平家一戸建瓦葺一二坪二二　一、三〇〇円程度

建築場所及び戸数

岩神町　一六戸、清王寺町三戸、天川町一一戸

申込資格

❶現在住宅に困窮して居り定職を有する者で、本市に在住し若しくは本市に勤務先を有する者。但し何れも昭和二十八年十一月三十日以前より居住又は本市に勤務する者。

❷世帯持勤労者で家族二名以上ある者（同居者は認めない）

❸申込者（家族収入を含む）の毎月の収入の合計から扶養家族一人につき一、〇〇〇円を控除した額が八、五〇〇円以上―二一、〇〇〇円以内。

❹昭和二十八年度に賦課された本市々民税（本市民でない者は住居地市町村民税）を完納した者

❺昭和二十八年度本市々民税三、〇〇〇円以上の決定を受け完納した確実な保証人二名ある者。

申込方法

規定の申込用紙で市役所建築課又は各出張所で受けて、所要事項を記入し期間内に本人が市役所建築課又は出張所に提出して審査を受けて下さい。（建築課は新市庁舎建築事務所―工事場の南にあります―の二階です）

申込場所

前橋市役所建築課及び各出張所

申込用紙

五月二十日から二十二日迄

交付申込

五月二十四日から二十六日迄

入居者決定方法

❶申込理由調書に基き採点方式による書類審査を行い、高点順に入居戸数の三倍以上に当る数の入居候補者を選定します。

❷前項の入居候補者に付き実地調査を行い、高点順に入居者を選定します。但同点者のあつた場合は抽籤によつて入居者を決定します。

入居決定

決定次第本人に通知します。決定通知のない方は今回入居出来ないものと御承知下さい。入居者決定は六月十日迄に御本人に通知致します。（建築課）

今月の納税は 自轉車荷車税

今月は自轉車荷車税の納期です。どなたもお忘れなくお納め下さい。

なお令書の發行は従來自轉車税、荷車税となつて居りましたが、本年から自轉車荷車を併せて「自轉車荷車税」として發行になります。

納税をたやすくするために、平素準備貯金をして置きましよう。それには納税貯蓄組合に入ることが便利です。（税務課）

霜害とその對策

速効肥料を反當二貫目配布

去る四月二十一日と二十八日の両日県下各地に降霜がありましたが、当市でも相当の被害を受け、特に桂萱、芳賀は甚だしい状態です。只今までの調査によるとこの被害状況は

桑園全面積	一、〇九六町歩
被害面積	七五八町歩
五割以上の被害地	六〇四町歩
収穫皆無地	一一六町歩
収穫皆無換算	五一二町歩

でありましたが、これに対し市では凍霜害対策委員会を開き協議の結果桑樹々勢回復用緊急対策として速効性肥料（硫安）を無償交付（収穫皆無反当二貫目）する予定で目下各地区農業委員会に連絡し配布方準備中です。これにより出来得る限り早急に施肥して春蚕の増産に努められる様お願い致します。（農政課）

南橘・木瀬の合併問題

その後はどうなつているか

◇当市への合併について、かねて知事から勧告を受けていた南橘村では、去る四月二十六日村議会を開き全村が当市へ合併することを議決しその旨申入れがありましたが合併の時期については改めて協議することになつています。なお敷島公園地区については促進法制定前から協議がまとまつていた関係もあるのでこれと切り離して速かに編入することとなり、この十八日、市と村の議会で議決を行い六月一日合併実施の手続をとることになりました。

◇又、木瀬村では五月十一日の村議会で当市への合併を否決しました。従つてかねて当市へ合併のため住民の五分の三の署名を得ている西部七ケ大字では改めて住民投票を行い、これによつて五分の四以上の賛成があつた地域は当市へ合併することになります。（この七ケ大字の人口は四、三八〇人です）

苗代の消毒は

六月上旬から行いましよう

◇昨年は稀にみる不良天候のため病害虫の発生も近年にないほど多く、中でもいもち病の被害は甚大を極めました。稲作は苗作り半作と言われる程苗は大切でありますから、無病健苗を作るには病害虫の予防と防除が施肥と共に重要な仕事であります。皆様は既に種子消毒も終り播種も済んだことと存じますが、次の手段として苗代の消毒を是非実施して下さい。

◇予防と消毒の参考事項を申上ますと先ず何よりも苗代附近に被害藁を置かない様にすること。冷水灌漑に注意し、用水路を迂回さすとか水口に温水溜を設けて温めた水を灌水するようにし、窒素質肥料の過施を避けること、水苗代のアオミドロの発生防除等により予防に努めること。

◇一般薬剤消毒による防除は、六斗式石灰倍量ボルドー液又は水銀ボルドー（撒布液一斗に対し二匁）に殺虫剤B・H・C或はD・D・T水和剤加用消毒による方法等により、消毒時期は六月上旬、下旬の二回に行い、撒布上の注意は薬液濃度を厳守し時期、撒布回数、使用量を誤らない様にすることが大切です。

◇使用方法は高圧にて細霧撒布（特に噴霧口に注意し磨滅拡大した物は取換へる）噴霧口は七・八〇糎程度離した位置を保ち粉剤使用は晴天無風の日を選んで行う様に致しましよう。（農政課）

國民健康保険運営協議會委員

▽被保険者を代表する委員
鶴島町斎藤利喜治、亀里町元方正環、小坂子町小林二郎、上泉町勝山高実、狭箕町平田喜一、江田町小野里藤七、元総社町村山茂八、石倉町大橋常子、総社町吉沢伊勢吉

▽医師、歯科医師を代表する委員
横山町羽生田進、岩神町蒲野文雄、紅雲町太田武兵衛、萱町大屋精一、清王寺町黒川深、上佐鳥町石田康保、南曲輪町森下寿夫、中川町新井加助

▽公益を代表する委員
新町目崎積三、岩神町中島英助、上佐鳥町石田　同、徳丸町新井孝雄、五代町吉田長正、三俣町大谷松造、下新田町牛込心津庫、石倉町石井治平、総社町小畑光男

厚生住宅入居者募集

市では岩神町三九九地内（飛石稲荷の北）に厚生住宅十戸を建設中で六月二十一日竣工しますので入居者の募集を行います。用紙交付二十日から二十二日まで受付二十三、四日両日で受付場所は市役所新市庁　建設事務所内厚生課ですが申込は市民にして生活困窮者世帯、母子世帯・身体障害者世帯、堀立小屋程度のバラック住宅居住者にしてしかも自力厚生上特に住居を必要とするものに限ります。

A型五坪住宅四戸（家賃三五〇円）、三・七五坪住宅二戸（同三〇〇円）B型六坪住宅四戸（同四〇〇円）（厚生課）

火事の知らせは電話一一九番市消防署へ少しも早く！（市消防署）

前橋競輪

五月・六月の開催日割

五月・六月の前橋競輪は、次の通り高崎、伊勢崎、太田三市の共同主催で行われます。小雨決行、発走は毎日午前十時半です。（商工課）

五月　第一節十五日（土）、十六日（日）、十七日（月）、第二節二十一日（金）、二十二日（土）、二十三日（日）

六月　第一節五日（土）、六日（日）、七日（月）、第二節十一日（金）、十二日（土）、十三日（日）

傳染病を防ぎましょう！

恐ろしい伝染病の流行期となり、今年は赤痢、疫痢の発生が多くなっていることは前号でお知らせした通りですが、五月になって十日までに疑似赤痢二名、疫痢二名が発生し、一月からの累計は

赤痢九、疑似赤痢八、疫痢六（内死亡二）、猩紅熱二、流脳一、日脳一、ジフテリア一、計二八名

となり、昨年同期一一名に比べて一七名も増加しています。これから梅雨期に入り真夏に向って伝染病が一番発生するわけですから、

食事の前後、用便後の手洗い、ハエ退治、井戸、調理場の清潔を図り、川水を使用せぬようにして悪疫を予防しましょう。（衛生課）

區長・同代理者決定

市では既にお知らせしました通り四月三十日限りで旧市域の駐在員制を廃して五月一日から区制を施行し、旧市域を五〇区にわけて各区で区長、同代理者、伍長を選挙又はこれに代る方法できめましたので区長については市長から委嘱し、区長代理者、伍長は各区長が委嘱してその発足を見ました。任期は何れも二ケ年です。決定した区長、同代理者は次の通りです。

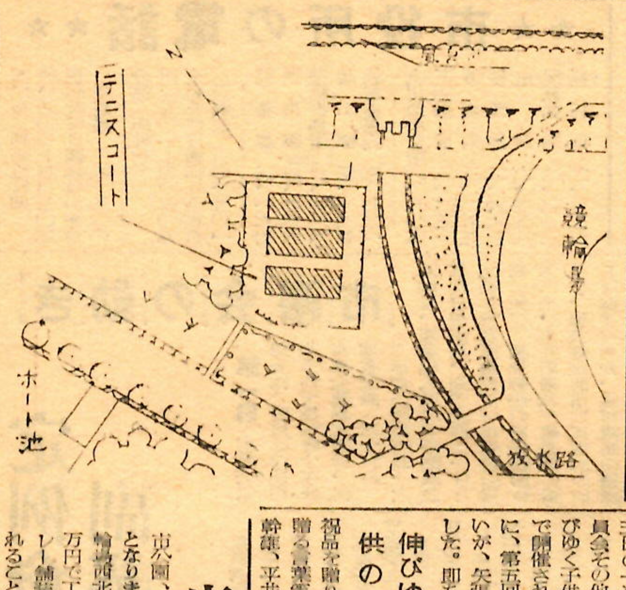
区	町名	区長	同代理者
一	曲輪町	生方　豊平	賀川　武市
二	南曲石川町	松村　藤郎	秋野　春雄
三	堀川町	谷貝　英男	和南城次一
四	田　町	横堀　長次	高橋　雅雄
五	連雀町	戸塚　輝雄	堀越　佐平
六	本　町	石田　利重	川合　嘉吉
七	相生町	津久井要治	井上　市郎
八	田中町	林　仁八	未　定
九	片貝町	須藤伸太郎	今井　二郎
一〇	中川町	長島　喜作	新井　加助
一一	新　町	江原　増三	清水　要
一二	天川町	大島　正信	大島貫太郎
一三	若宮町大塚町	萩原富士太郎	浅川　重蔵
一四	芳　町	町田　岩尾	白石　賢雅
一五	豊　町	杉原　盛雄	関角　留吉
一六	榎　町	堤　寅一	柳瀬初太郎
一七	紺屋町	横森　九朗	今井力太郎
一八	桑　町	鈴木　賢三	宮内　音英
一九	横山町	樋口　福松	佐藤平三郎
二〇	立川町	細井　俊	井上　弁吉
二一	竪　町	真下　富二	織茂儀十郎
二二	北曲輪町	諏訪間仙次	松岡末盛
二三	神明町	沼田　浅吉	中沢　義久
二四	向　町	井上亀太郎	指田　周平
二五	細ケ沢町	藤井忠二郎	阿部　文雄
二六	小柳町	石井卯三郎	村松　政男
二七	一毛町	森本　留作	今井　勘三
二八	二毛町	藤巻　登	桑原市太郎
二九	栄　町	佐藤　隆	村上孝太郎
三〇	諏訪町	杉沢　孝一	加藤　二郎
三一	清王寺町	井上鬼子松	片野　久雄
三二	清王寺町	佐和　良吉	北田　英一
三三	才川町	細井　芳平	金井　實松
三四	才川町	小林小藤太	渡上　正二
三五	国領町	石田　重礼	藍沢　豊治
三六	萩　町	大西　唯雄	未　定
三七	石神町	永井　一作	杉本　文衛
三八	石神町	武田　馬野	静　一男
三九	琴平町	小野里亀澄	飯田　平吉
四〇	紅雲町	入沢　初治	小杉　栄一
四一	紅雲町	未　定	未　定
四二	前代田町	松田　秋一	外池　清
四三	前代田町	中村　喜雄	西村忠三郎
四四	市之坪町	前田　みつ	清水　親雄
四五	宗甫分町	林　利忠	工藤　政吉
四六	六供町	牛島　勝美	吉田　康之
四七	六供町	中沢治郎	大島　晴
四八	天川原町	土谷竹次郎	加藤　徳司
四九	富田町	播野　直二	宮本　欽二
五〇	東　町	若林　健作	若林　健作

伸びゆく子供と母の日の平和の集い

五日の「こどもの日」に市教育委員会その他主催の第三回前橋市伸びゆく子供の集いが向町前橋会館で開催され、又九日の万国母の日に、第五回前橋市母の日平和の集いが、矢張り前橋会館で行われました。即ち

伸びゆく子供の集い　は午後一時教育長からヨイコにお祝品を贈り、代表者から子供達に贈る言葉等があり子供会代表大田幹雄、平井明夫、ボーイスカウト代表井瀬敏夫、ガールスカウト代表酒井秀子、T・R・C代表藤川安夫の皆さんの私達の希望発表があり、子供の集いの歌を合唱し楽しい余興があって閉会しましたが参加者一千五百名で盛況を極めました。

母の日平和の集い　は午後一時開会関係代表者の母へ感謝の言葉があり、母の日平和メッセージ朗読、平和祈願、幼稚園児の母へ感謝の花束贈呈、来賓祝辞、母をたへえる歌合唱やお母さん代表の謝辞があり余興にバレー、移動演劇等があり、参加者一千五百名で盛況裡に閉会しました。



庭球コート　新設

市公園、労働基準局前の県営テニスコートが検察庁舎の新築敷地となりましたので、これに代るものとして、市営コート三面を競輪場西北（凸版の通り）に新設することとなり昨年来工費百二十万円で工事中でしたがいよいよ六月中旬竣工します。コートはクレー舗装の立派なものでその使用方法等については追って発表されることになっています。

今月の家畜管理の御注意

毎年養蚕期になると各農家で多量の蚕蛹蚕沙（俗にコクソホネと言う）が出ます。これは非常に高い栄養価があり、その蛋白量は部分によっては肉類にも匹敵する位ですから、これを家畜の飼料に利用することは良いことですが量に注意しないと毎年これを食べ過ぎて相当数の牛、馬が腹痛や「ガス」で斃れて居ますから少量からはじめて安全な量を見定めてから与えるように致しましょう（農政課）

春の大掃除　春の大掃除のまだ済まない家は、早くすませるようにして下さい。（衛生課）

國民健康保険とは？

◇当市は今回の七町村合併に伴いいよいよ四月一日から県下各市のトップを切ってその地域に市営の国保を行うことになりました。従って、やがては、従来の旧市域にも及ぼすことになりましょうが、まだ現在の「公営国保」をよく御承知ない方が案外多いようです。そこで前号に引きつづき旧市域の皆さんのためにその内容について紹介致しますと、すでに国民健康保険に加入した場合の負担額について御説明いたしましたが、本号ではこの事業が始った場合の利点について述べてみましょう。

七、國民健康保険が始まつた場合の利点

先ず不幸にして病気や怪我をした場合には、受診証を示せば自分の希望する病院や医師の診察が受けられます。群大、日赤、中央病院といったような大きな官公私立の病院或は個人の開業医に至るまで前橋市民が連帯診療を受ける範囲の病院や医師なら何処でもよいことになっています。これらのところとは市長が診療協定を結んでいるからであります。但し、診療を受けた場合には診療費の半額だけは負担していただくことになります。なお東京の親戚へ行った際とか、或は旅行先で病気や怪我をした場合のことも考えられますが、こういう遠隔地の医師とは診療協定が結んでないから一応本人が診療費の全額を支払い、帰ってから後にその半額を支給される、ということになります。ですから言わば全国何処の病院、医師にも半額でかかれるということになるわけであります。

次に診療内容の問題について、述べてみましょう。この診療は診察、往診は勿論のこと、医師がその病気に対して必要と認めたときは注射、入院、手術高価薬の調剤等どんなことでも行われます。ただここで御注意願いたいことは、患者自身が薬剤その他を指定して希望しても、医師がその必要を認めない場合には、これに応じられない場合があるということです。

なお診療期間については一部の市町村では二年とか三年と制限し又診療費についても二万円或は三万円と最高額を制限しているところもありますが、合併になった七町村の事業を引継いで行っている前橋市の国民健康保険では、診療期間は無制限で、全治するか或は不幸にして死亡するまで診療が受けられます。又診療費も何万円かかろうと何等制限はしていないのであります。診療については概要以上のとおりでありますが、病気や怪我以外のことについても次のような事業が行われることになっております。

即ち、出産のあった場合には、お祝の意味で助産費として三百円、更にほ育手当として三百円を差上げ、又不幸のあった場合にはお見舞として五百円を供えることになっております。（保険課）

アジア競技大會で本市の高橋選手優勝

マニラで開催された第二回アジア競技大会に本市から県下唯一の代表選手として稲荷新田町の高橋ヨシ江さん（二〇）が出場したことは前号でお知らせしましたが、大会二日目の四日、女子走幅跳に五メートル六八の記録で見事に優勝し金メダルを獲得しました。同選手は他の女子選手と共に十日無事羽田着、十一日帰宅されましたが十三日市及び市議会並びに市教育委員会合同の祝賀歓迎茶話会が貿易会館で開催されました。

（写真は高橋ヨシ江選手）

お米屋さんの登録を▽…變更することが出來ます

六月にはお米屋さんの登録変更が行われますから、変更を希望される方は、次の期間内に各登録所へ届出て下さい。

▽届出期間　五月二十日から二十五日まで

▽変更期日　六月一日（効力発生期日）

▽登録所　旧市内は市民課配給係（図書館南）出張所区域内は各出張所

▽手続　印鑑と主食購入通帳を持参し、各登録所で登録変更届書に所要事項を記入し捺印の上届出て下さい。

▽注意　届出には登録を変更する世帯以外の方が代理で届出ることは出来ません。又従来のお米屋さんに対する配給代金の貸借関係は精算して戴くことになって居ります。（市民課）

マ杯卓球豫選會　來る三十日市立女高校で

来る三十日午前八時半から市立女子高校体育館でマ杯記念第八回全国都市対抗卓球競技前橋予選会を開催致しますから、参加希望者は二十日迄に次のことを御含みの上市教育委員会（臨江閣）事務局社会教育課体育係へ御申込み下さい。参加は無料です。

❶、組合せは大会委員会に一任のこと。

❷、申込みは氏名、性別、生年月日、所属、住所を明記

❸、中学生は参加資格がない。

❹、高校生は学校長経由の上申込んで下さい。

なお庭球の部は六月十日申込み締切、六月二十日午前八時半から新設中の市営庭球コートで開催する予定で、要項は次号で発表致します。（市教育委員会）

市民大學講座　十六日に

今年最初の前橋市民大學は、郷土の詩人萩原朔太郎についての特別講座で、幸い中央の研究家が来橋され次の内容で開講致します。入場無料です。

▽主催　前橋市立図書館

▽日時　五月十六日（日）午後一時

▽講師　演題

早大教授　服部嘉香氏

「朔太郎の詩論について」

早大講師　小出　博氏

「朔太郎の詩について」

（市立図書館）

基本選擧人名簿引継

先般の七ケ町村合併により本市の選挙有権者数も従来の五五、八九八人から八一、三八五人に増加しました。従って地方自治法に定める直接請求即ち条例の制定又は改廃、事業の管理出納等監査の請求（以上は有権者の五十分の一以上）市議会の解散及び議員の解職、市長の解職等の請求（以上は有権者の三分の一以上）の際に署名を必要とする選挙人の数が次の通り改正されましたので、市選挙管理委員会では五月十日この旨告示しました。

五十分の一の選挙人数　一、六二七八七

三分の一の選挙人数　二七、一二八四

（市選挙管理委員会）

市民の聲

◇市民の皆さんの声を募集します。市民生活や市政に関係ある建設的な御意見や明るい話題をお寄せ下さい。

◇用紙ははがき、宛先は市役所秘書課報道係。住所氏名を明記して下さい。（係）

ラジオの音を適量に

ラジオの音量を必要以上に大きくしないこと。住宅のこみ方が物凄い近来の都市では市民の誰もが守らねばならない、公衆道徳と存じます。学生や著述業……などは近隣の無神経なラジオに全く閉口いたします。仕事などやり乍ら聴く人はつい大きくしてしまうので困っています。ことに私達の家庭では、幼児のひるねさえさまたげられるので困っています（一市民）

春の撮影會入賞者發表

市主催の春の撮影会の入賞者は、七日発表され、八、九両日貿易会館で入賞写真の展示会を開催しましたが、入賞者は次の通りで、佳作以上には市長から賞品が贈られました。

第一部

▽推選　或るプロフイル　六供町　宝来　武

▽特選　バツクミラーと女性　前代田町　宮崎　三郎

私の魅力　田中町　高野　富夫

▽入選　ポートレート藤岡市中山隆、同埼玉県金井栄恵、ひとやすみ多野郡小林静子、スタート立川町小川正三、橋間南橋村鎮石政一、モデルさん国領町岩谷正一、無題県庁関千明、ポートレート太田市松本竹次、同渋川市原田治、撮影会の表情立川町蓮池俊司

▽佳作　宮崎弥一外一四名

第二部

▽一席　春の女　萩町　栗原正男

▽二席　水ぬるむ国領町永井　勇

▽三席　水源池にて　立川町　蓮池俊司

▽佳作　若井進外一四名（商工課）

山岳映画の夕　來月十二日群馬會館

市体育協会、前橋山岳会共催、県観光協会その他後援の山岳映画の夕が六月十二日（土）午後六時半から群馬会館で開催されますが、映画は塚本閣治氏の作品で次の通りです。

那須岳の快走（スキー天然色）

飯豊山の熊狩、尾瀬の秋（天然色）、氷雪の日光（スケート天然色）、神津牧場（天然色）

證明手數料　前号新市域の戸籍、住民登録等の証明手数料一件五〇円とありましたのは三〇円の誤りでしたから訂正致します。